

○議長（河野） 6 番、小田郁生君。

○6 番（小田） 議長、6 番、小田。

○議長（河野） 小田君。

○議長（河野） なお、小田君は一問一答であります。1 問目の質問を許します。

○6 番（小田） それでは通告に従いまして、質問させていただきます。

まず1 問目、「綾川町農村公園について」質問させていただきます。

今議会で、農村公園条例の一部改正により、9 つの公園から 8 公園に変更されますが、旧綾南町時に設置された公園は 20 数年が経過し、トイレなど、遊具施設も老朽化しています。農村公園は、もともと地元要望により、国の補助金で施設管理を地元が担う条件で設置されたと聞いております。

現状、地元管理費として、町より補助金をいただき、施設管理をしています。が、人口減少の波もあり、担い手不足が生じていると感じます。施設管理が、持続可能なものにするためにも、地元と協議し、施設管理契約を再度締結する必要があると考えます。

そこで、農村公園を再認識するために、まず

1、農村公園が設置された経緯。

2、地元との施設管理契約の内容。

3、今後、農村公園をどうするか、お尋ねいたします。

○議長（河野） 前田町長。

○町長（前田） はい、議長。

○議長（河野） 町長。

○町長（前田） はい。

○町長（前田） 1 点目の農村公園が設置された経緯につきましては、昭和 54 年度採択の農村総合整備モデル事業や、県営ほ場整備事業、また、町単事業での土地改良事業で整備されたものであります。当時は地元からの要望に基づき、整備されたものと認識しております。

2 点目の地元との施設管理契約の内容についてであります。各地区の農村公園運営協議会と公園内の草刈りや清掃等の維持管理を内容としておりますが、地域の実情、これも考慮して、今後内容を精査してまいりたい、そのように思っております。

3 点目の、今後については、毎年開催しております農村公園意見交換会にて各公園の現状を聞き取りをし、老朽化した遊具や施設の撤去や改修といった、各公園の現状に応じた対策を行い、引き続き、各地区農村公園運営協議会により維持管理をしていただくことを考えております。農村公園は、令和 3 年 3 月に策定いたしました「綾川町身近な公園整備基本計画」におきまして、身近な公園の一つとしてとらえておりますが、地元の意見として、使用されていない、

あるいは不要であるということであれば、廃止も含めて、今後の方針を検討してまいりたいと、そのように考えております。

以上、答弁といたします。

○議長（河野）再質問はございませんか。

○6番（小田）はい。

○議長（河野）小田君。

○6番（小田）答弁ありがとうございました。

最後に、町長が言われたように、廃止も含めて検討するということでありま
す。できましたら、1カ所でも全部が一緒にならなくてもいいんで、1カ所ず
つ、時間かかるんですけども、協議していただいて、管理をどうするのかとか、
もうこれは要らんのやったら廃止するやとか、いうことを求めたいと思います。

なぜということをおっしゃっていただいたら、私もちょっと地元の方で、担い手
がいないということで、お手伝いをさせていただいてます。ただやっぱりそこ
も、トイレがやっぱりくみ取り式で老朽化して、やっぱり非常に危ないとい
うことで、経済課の方には撤去も含めて考えて欲しいということをおっしゃ
ります。

そういうこともありますんで、1つの公園に対して、きめ細かに、1年ぐら
いかけてで結構なんで、協議をしていただきたいと思います。要望です。

○議長（河野）小田君の1問目の質問が終わり、2問目の質問を許します。

○6番（小田）続きまして、2問目で「道の駅滝宮駐車場施設の拡充」というこ
とで、一昨年6月議会で質問させていただきました道の駅滝宮駐車場施設の拡
充について、現状では、大きな問題なく対応できているとの答弁をいただきま
した。令和7年度施政方針の主要施策にある観光振興として、道の駅滝宮を綾
川町の魅力を発信する拠点として、様々なイベントを柱として、綾川町ブラン
ドの知名度向上に取り組んでいくとあります。

来館者の利便性を考慮し、再度、来館者用駐車スペース確保のため、駐車場
施設の拡充を検討いただきたいと思います。答弁をお願いいたします。

○議長（河野）前田町長。

○町長（前田）はい、議長。

○議長（河野）町長。

○町長（前田）お答えをいたします。

道の駅滝宮は、令和5年度は47万5千人余の来館者でありまして、今年度は、
2月までに44万4千人余であり、対前年比103%ということで、賑わいをみせ
ております。

質問いただいております駐車場施設の拡充の件についてであります。利用
状況調査を実施して検討することとしておりましたが、指定管理者との協議の

結果、指定管理者側で第2駐車場に監視カメラ、これを導入を検討することとでありましたので、調査は、まだ実施できておりません。指定管理者からの聞き取りでは、平日においては、まだ余裕はあるものの、連休など休日のピーク時には満車となることのあることとありますので、一番来客数が多いゴールデンウィーク、これを含む5月末までに調査を実施し、その結果をもとに検討してまいりたいと考えております。

なお、路上駐車や国道の渋滞、これを引き起こし、迷惑をおかけする状況が起きる場合には、早急に、その解消、対策を検討してまいりたいとそうように思っております。

以上、答弁といたします。

○議長（河野）再質問はございませんか。

○6番（小田）はい、議長。

○議長（河野）はい、小田君。

○6番（小田）答弁ありがとうございます。なかなか、やっぱり毎日が混むということじゃないんで、調査も前には進みませんが、先日、たまたま日曜日でした。私が家が近いものですから、車で往來することあるんですけど、もうちょうど第2駐車場が満杯で、ちょうど路肩ですね、道路の路肩に綺麗に縦並びで12、3台並んでました。

これも一時的なことではあると思うんですけども、なんせやっぱりその一時的であっても、もしも何かあったときはちょっと非常に、地元としてはどうかなあというふうに考えます。

で、調査もこれからということになりますけども、できたら、土日、経済課の課長も見に来ていただいて、どんな状況か目で見ていただきたいと、思います。すぐというわけにもいかんですけども、準備していただいて、すぐすべてが前に進むと思ってませんので少しずつ詰めていただいてですね、土地の確保とかいうことをお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

○経済課長（福家）はい。

○議長（河野）福家経済課長。

○経済課長（福家）はい、議長。

○議長（河野）福家君。

○経済課長（福家）はい。

○経済課長（福家）小田議員の再質問にお答えをさせていただきます。

道の駅の駐車場につきましては、毎日ではないんですけど、たまに土曜日、日曜日、見には行っております。土曜日についてはまだ、先ほど答弁にもありました通り、まだ余裕はあるんですけども、日曜日、やっぱり10時から12時ぐらいには混んでおると。昨日も、ちょっと行ってはみたんですけども、

やっぱり第2駐車場の入口の付近で、入れないんでそこで止まっている車があるということでちょっと中に入って待っていただければ、もうちょっとスムーズにもなるかなという気もしましたがけれども、駐車場の拡充の件につきましては周辺、当たってもみないといけないということもございますので、検討の方はさしていただきたいと思います。

○議長（河野） 再々質問はございませんか。

○6番（小田） はい、ありがとうございました。

○議長（河野） はい、以上で小田君の一般質問を終わります。